



PloBind & PloBindAuto Ver.2.0

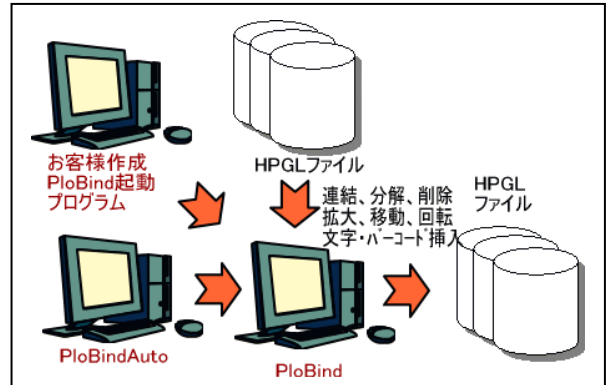
- HPGL Editor & Binder -

Copyright Isoplotec.

本ソフトウェアは、HPGL の作画ファイルに対し結合、分割、削除、拡大、移動、回転、文字・図形・バーコード挿入等の処理を自動的に高速に行います。お客様は本機能を利用することにより図面管理、あるいは設計、製造に対して大きな合理化を達成できるでしょう。

●概要

- HPGL、HPGL/2、HP-RTL ファイルに対し次の処理を行います。
- (1) 複数のファイルをマルチページの1つのファイルに結合します。
姉妹商品 PloView と連携するとマルチページ PDF、TIFF を作成できます。
 - (2) 複数のファイルを1ページの1つのファイルに結合します。
 - (3) 1つのマルチページファイルを複数のファイルに分割します。
 - (4) 指定のページを削除します。
 - (5) 1つ目のファイルの指定座標に2つ目のファイルを挿入します。
 - (6) ペンテーブル対応表に従って、ペンテーブル番号を変更します。
多種の CAD から出力した HPGL のペンテーブルを統一できます。
 - (7) 図面全体を拡大・縮小、平行移動、回転(90度単位)します。
 - (8) 文字列(タイムスタンプ等)、図形(回転印等)を指定の位置に挿入します。
 - (9) バーコードを指定の位置に挿入します。
- 本プログラムは次の2つの商品(別売り)から構成しています。



処理の流れ

PloBind

グラフィカルユーザーインターフェースを持たないで、高速に上記処理を実行するエンジンを組み込んだコマンドライン形プログラムです。実行条件はコマンド起動時のパラメータ、及びパラメータファイルで設定します。お客様の作られた自動処理アプリケーションから PloBind を起動することにより大量の作画ファイルに対し効率的に処理することが可能です。

PloBindAuto

対話的に処理するためにグラフィカルユーザーインターフェースにて、実行条件パラメータ設定を行い、PloBind を起動するプログラムです。

- (1) 単一出力
設定したパラメータに従い、1回の処理を行います。
- (2) バッチ出力
指定した出力リストファイル内に記載されている複数の作画ファイルを設定されたパラメータに従い、連続して処理します。
- (1) 待機出力
定期的に指定したフォルダーを監視し、作画ファイルが入ると処理し、完了後作画ファイルは自動的に削除されます。

●稼動条件

- Intel互換CPU搭載パーソナルコンピュータ
- メモリー: 512MB以上 (Vista、7、8は1GB以上)
 - 空きハードディスク容量: 100MB以上
 - 画面解像度: 1024ドット×768ドット以上
 - OS: Windows XP、Vista、7、8 の32Bit
Windows Vista、7、8 の64Bit



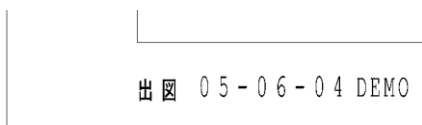
回転印挿入例

●ライセンス料

- PloBind : 62,640円/本(消費税8%込み)
- PloBindAuto: 32,400円/本(消費税8%込み)



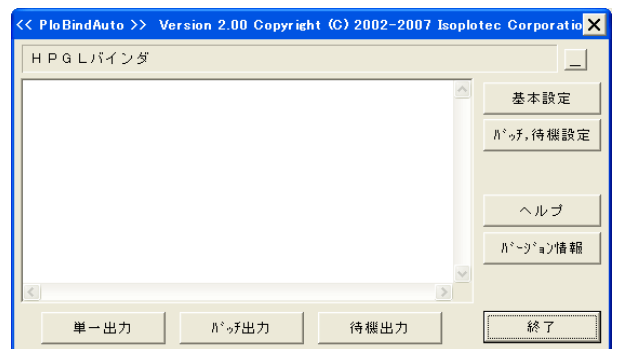
QRコード挿入例



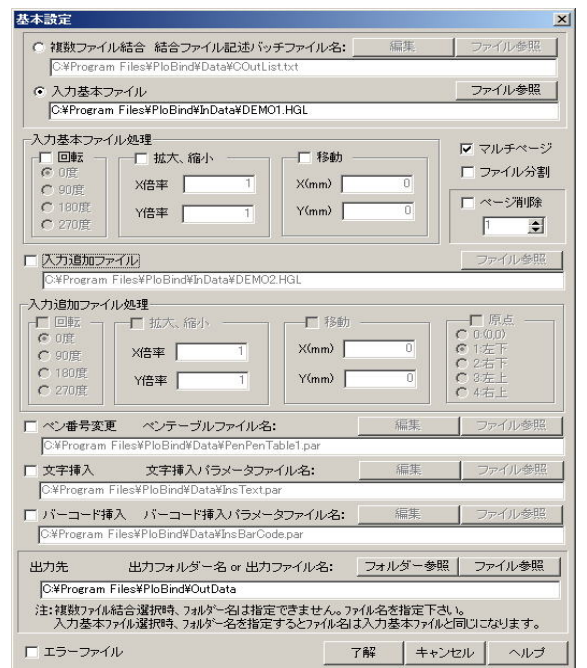
図面枠コーナーへタイムスタンプ挿入例



JANコード挿入例



PloBindAuto メイン画面



PloBindAuto 基本設定画面

開発、販売元: 有限会社イソプロテック
TEL.050-3401-1294 FAX.020-4669-6296

HP: <https://www.isoplotec.co.jp/>

E-mail: isoplotec@isoplotec.co.jp
お問合せはE-mailでお願いします。電話、FAXでは受付けておりません。